

# 3月19日(木) 子育て講話「子どもたちと楽しく手遊びリズム遊び」

演題:「子どもの笑顔は宝物」

講師:佐賀女子短期大学 山田久三江先生



講話の中で、「童謡・手遊びのすてきな所は、そこに子どもが“見える”“包み込む”ということ。また、歌は、ほっぺ、上顎、舌・舌の根っこの動きをよくし、発語や嚥下の発達を促すということ。」がとても印象に残りました。参加者からも「食べることと、言葉の発達がすぐつながりがあると知り、驚きました。」「子どもが大きくなるにつれ、抱っこすることも減ってしまうので、時間を見つけてスキンシップをしたり、“揺れ”を体験させてあげられたらなと思いました。」など好評でした。子どもと一緒に手遊びや読み聞かせをしたり、山田先生の美しい歌声を聞いたりしながら、楽しいひとときを過ごすことができました。

